

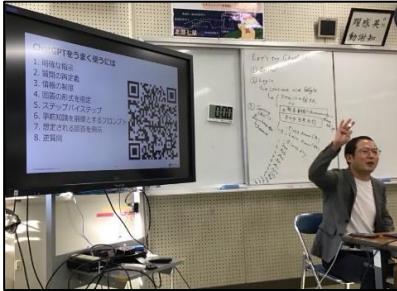
リーディングDXスクール事業【実践事例一覧】

熊本市立北部中学校（熊本県）【指定校】

学校名	教育利用・校務利用	実践事例の概要	様式
北部中学校 【指定校】	教育利用	①「生成AIを学びに生かすまでの段階的な取組」 ・「生成AI自体を学ぶ」から「生成AIの使い方を学ぶ」まで	B-1
北部中学校 【指定校】	教育利用	②「中学校社会科授業における生成AIの活用実践」 ・個別最適な学びのツールとしての生成AIの活用方法	B-2

<教育利用> ① 「生成AIを学びに生かすまでの段階的な取組」

生成AI自体を学ぶ(教職員)



「そもそも生成AIとは何なのか」「子どもにどのような学びをもたらすのか」など、専門家から話を聞いたり、書籍からヒントを探し出したりと初步的な疑問の解決や不安の解消を行った。そして目指すべきゴールを設定し、共通理解を図った。

生成AI自体を学ぶ(生徒)

AI が代わりにやってくれたこと

- ① 解決に関する情報を集めてくれてすげー!
- ② 関係する情報をくっつけてくれてすげー!
- ③ 文章にして、かっこよく説明してくれてすげー!

しかも**37秒**かよ! まじ天才!



「日常生活とAI」「生成AIの仕組み」「利便性、リスク、留意点」等について3回にわたってオンラインで生成AIに関する基礎知識の定着を図った。その後、保護者へ「学習における生成AI活用の同意書」を配布し、周知する中で協力を呼び掛けた。

使い方を学ぶ(生徒)

1月30日(火) Mission 7

Chat GPT へ話しかける言葉はこちら!

(例) 「以下の人物を想定し、「高校受験は是か否か」をテーマに両者の間でディベートを展開してください。表示は両者の発言の形式にしてください。
人物Aは、高校受験に賛成
人物Bは、高校受験に反対

- (例) 「なぜ江戸幕府は滅亡したのか教えて!」
2発目 「滅亡しない方法はなかったの?」
3発目 「滅亡を阻止した人物は誰?」
4発目 「なんでその人は阻止できなかったの?」
5発目 「外国ってどの国を言ってるの?」
6発目 「なんでそんなに明治政府は強いのか?」

この2発目以降の攻撃を「あらかじめ考えておく」のではなく、相手の回答から『より自分が知りたいこと』を瞬時に判断し、間髪入れず質問できるか!?

基本的な操作は「使いながら」学んでいく。その後、よりよい回答を引き出すため、全10回の対話スキルトレーニングにチャレンジした。生徒は、プロットの重要性や検索エンジンとの違いを感じ取りながら、活用パターンを習得していった。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

熊本市立北部中学校（熊本県）【指定校】

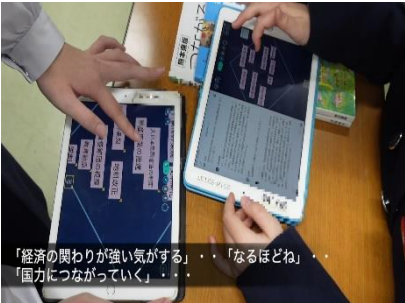
<教育利用> ② 「中学校社会科授業における生成AIの活用実践」

自分の考えをより根拠のあるものに練り上げる場面での活用



自分の考えを整理する中で新たに生じた疑問を解決する場面で活用した。生成AIに壁打ちしていく中で新たな課題を発見した生徒は、多角的な見方・考え方を習得することができた。心配していた生成AIの考えに依存する生徒はほとんどいない。

他者との意見交換の場面での活用



協働的な学びの場面において、パートナーの一員として生成AIを活用した。その中で生成AIの意見で解釈が異なることに気づき、検索エンジンを用いてファクトチェックする姿も見られた。思考の広がりから深まりへと学びが変容していった。

課題解決学習で使用して初めてわかったこと



生成AIにすべてを委ねるのではなく、あくまでも思考判断するのは自分自身であることを認識している生徒は多かった。また使用の不安も抱えつつ、その有効性も感じとっていた。特に個別最適な学びの推進に大きな効果をもたらしている。